

総務常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要

歳入で市税が3.2%増となり、歳出では、議員報酬と手当、議会運営経費などのほか、総務費で市庁舎等管理費、情報システム費、土木費でLRT整備推進費、消防費で防災行政無線費などを計上するもの。

質疑

LRT関連事業費として計上されている10億2,500万円余のうち、補助金や負担金などの歳入を差し引いた市単独費用はどのくらいか。

説明

宇都宮都市圏交通実態調査や測量設計などの実施に伴う、国からの補助金5億1,800万円余、県からの負担金約3,200万円余、芳賀町からの負担金150万円余などを計上し、歳出から歳入を差し引いた単独費用は4億7,300万円余と見込んでいる。

質疑

LRT整備推進費において、測量設計業



▲LRTイメージ

務委託として7億6,000万円余を計上しているが、現段階においても事業全体の概要を示すことはできないのか。

説明

現在、LRTの導入空間について、交通管理者や道路管理者と協議を行っているところであり、26年度、協議がまとまり次第、内容を示していきたい。

意見

事業の全体の概要が示されていない中で、測量設計費が予算計上されていることから、この議案に関しては、慎重に対応せざるを得ない。

委員会の結論

関連する陳情の説明及び質疑の後に採決し、起立採決の結果、可否同数となり、委員長裁決により、原案のとおり可決。

厚生常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要

地域防犯対策の推進に要する防犯対策費、特別養護老人ホームや地域密着型サービス事業所の整備への助成などの老人福祉施設運営等助成費、健康診査やがん検診などの健康診査費、乳幼児健康診査や妊婦健康診査、不妊治療費助成やこんにちは赤ちゃん事業などの母子保健費、四種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎、高齢者インフルエンザ、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンなどの予防接種費などを計上するもの。

質疑

新規事業として、要支援児童放課後応援事業補助金があるが、ネグレクトの状況については、どのように判断するのか。

説明

子ども家庭支援室の訪問による児童の様子確認などとともに、ネグレクトの通告があった児童が通う小中学校や

委員会の結論

全会一致で、原案のとおり可決。

保育園、幼稚園に見守り依頼をし、連携して対応している。今後、ネグレクト児の選定に当たっても、学校や園と十分に情報交換をし、児童相談所などの意見を聞きながら対応していきたい。

委員会の結論

起立採決の結果、原案のとおり可決。

宇都宮市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の制定



▲幼児健康診査

空き家などが周辺の生活環境を害し、及び市民などの生命、身体または財産に被害を及ぼすことを防止し、良好な生活環境の保全及び安全で安心な魅力ある地域社会の実現のため、空き家などの適正管理及び有効活用に関する必要な事項を規定するもの。

委員会の結論

全会一致で、原案のとおり可決。

環境経済常任委員会

○平成26年度宇都宮市

一般会計予算

議案の概要

衛生費でごみ処理施設費などを計上し、労働費で新卒後未就職者や就職が困難な求職者を雇用し雇用が継続した場合の助成や、緊急雇用創出事業の雇用支援対策費を計上し、農林水産業費で、農産物のブランド化、農業技術高度化への支援やバイオマスタウンの推進に要する農業企業費などを計上し、商工業費で市独自の地域資源を有機的に結びつけた新たな観光資源の発掘や活用による企画立案などや、ジャパンカップサイクルードレース開催に要する都市魅力創造推進費などを計上するもの。

質疑

新規事業である「みやCo2バイバイプロジェクト」の概要は、

委員会の結論

全会一致で、原案のとおり可決。



▲ジャパンカップサイクルードレース

「みやCo2バイバイプロジェクト」は、市の補助事業を活用して住宅用太陽光発電システムを設置した市民の参加・協力を得ながら、各家庭におけるCO2削減効果を、国の制度を通じて環境価値としての認証を受け、その環境価値を市内企業等に販売することにより得られた収益金を、環境創造基金に繰り入れ、基金を活用した地域の環境保全活動等の支援を継続的に行っていくものであり、予算として、74万円余を計上している。

委員会の結論

起立採決の結果、原案のとおり可決。

平成26年度宇都宮市一般会計補正予算

農林水産業費にて、2月の降雪による農業施設被害に対する国及び県の助成制度創設に伴う園芸作物生産振興費を追加計上するもの。

委員会の結論

全会一致で、原案のとおり可決。